すて猫トラちゃん（1947）

メディア 映画　アニメ
ジャンル ファミリー
製作国　日本
色彩　B&W
時間　24分
初公開日 1947/09/25

【解説】
　日本漫画映画社から分裂したアニメ作家・政岡憲三と山本善次郎（旧・早苗）が新たに創設した新会社・日本動画社（ニチドウ）の第一作（ただしクレジットは元の所属組織・日本漫画映画社の名前で表記されている）。
　捨て猫のトラちゃん。川辺で空腹で泣いている彼にミルクをくれたのは、3匹の猫の母親である三毛猫だった。そのまま三毛猫一家の家族になるトラちゃん。だがお母さんがトラちゃんに優しいので、末娘のミケちゃんが嫉妬。彼女はふてくされて家出してしまう。責任を感じたトラちゃんは、必死にミケちゃんを探すが……。
　戦災孤児の続出を主題にした作品。しかし擬人化された猫たちの愛らしさと優しさ、そしてミケちゃんの嫉妬心に託された感情の機微の広がりが実に高い情操効果を上げた、戦後直後の傑作でもある。全編がフルアニメで製作された上、随所にオペレッタ的な演出が採用されて鮮烈な印象を上げているが、政岡たちは製作予算の面でいろいろと苦労したという。

【クレジット】
演出　政岡憲三
製作　井関輝雄
脚本　佐々木富美男
撮影　西倉喜代治
作詞　佐伯孝夫
作曲　服部正
音響効果　園田芳竜
演奏　東宝交響楽団
指揮　服部正

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.